

(法第28条第1項関係様式例)

令和3年度事業報告

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

法人名:NPO 法人対話する市民後見くまもと「カタルパ」



1 事業の方針

(1) 活動の方針

昨年度に続きコロナ禍の生活となり、当 NPO 法人の活動も制限を受けました。

今年度は、交流会を主要な事業として可能な範囲で実施しました。

交流会は、雑談対話を継続して行い、会員のQOL(生活の質)に寄与できました。

熊本市市民後見人に会員1名が認定、FM791 ラジオの「あいぼーと FESTIVAL」に出演させて頂き、市民後見人の普及啓発に寄与できました

また、地域との交流は昨年引き続き活動しました。

(2) 事業の実施

ア 月例交流会

会場は、熊本市立体育館、青年会を定例とし、野外として江津湖を活用しました。

熊本市立体育館・青年会で4月、9月、11月、2月4回、江津湖で10月1回実施し、雑談対話により「聴く・語る」を推進し、参加者は他人の発表をしっかりと聴き、自分の意見を自由に発言し対話推進能力を高めました。

今後も対話の基本である「聴く・語る・書きとめる」をさらに推進します。

イ 市民後見人の実現

本年度、村上和代さんが熊本市市民後見人として熊本家庭裁判所に認定されました。

熊本市市民後見人は現在2名、その2名が当法人であり市民後見人の実現に寄与しています。また、会員の中には熊本市地域生活員として活動を継続しています。

ウ 地域コミュニティづくり支援助成(地域後見支援団体等との協働)

本年度、中元副代表が天草市において防災会議の開催を支援し、その中で会員である防災士大塚亘さんが「ボランティア人生」を講演しました。

そのほか、熊本市北区の家族介護者のつどい、菊陽町の認知症カフェなどに参加し地域後見に努めました。

エ 対人支援

高齢者介護の事例研究会を交流会で実施するとともに、市民後見人・生活支援員、民生委員、地域の高齢者生活支援などの活動により認知症の方との対話推進能力を高めました。その活動状況は交流会の雑談対話で意見交換しました。

オ 組織の体制

会員との関係性の構築・維持を図り、会員との信頼性を深化させ組織強化に努めました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対 象者 の範囲 及び 人数	支出額 (円)
成年後 見制度 の普及 啓発及 び相談 に関する事業	4月交流会 雑談対話 ・近況等について コロナワクチンの接種状況 ・正会員の調査結果	4/17	熊本市 総合体育館・青年会館 研修室	1名	会員 6名	1,300
市民後 見人、 生活支 援員の 養成及 び育成 に関する事業	11月交流会 雑談対話 ・近況等について シルバー人材センターにおける対話 (孤独死についての相談) 地域防災会議における講話 ラジオdeあいぼーとFESTIVAL参加の 紹介 	11/20	熊本市 総合体育館・青年会館 研修室	1名	会員 7名	3,992

地域後見支援団体等との協働に関する事業	家族介護者のつどい(認知症家族) ・北区介護者のつどい(月例) コロナワクチンの接種状況 介護における葛藤(相談者) 別居から同居に移行して介護(相談者) ・畑カフェ	4/17 7/21 9/16 11/16	北 区 公 民 館 北 区 妙 見 城 跡	2 名 2 名	家族介 護者 7 ～ 10 名 会 員 7 名	6,644
	10 月交流会 雑談対話 ・近況等について 	10/16	江津湖	2 名	会 員 7 名	
	2月交流会 雑談対話 ・近況等について ワクチン接種 かかりつけ医の定義 民生委員の対人支援 ・アンガーマネジメント	2/19	熊 本 市 総 合 体 育 館・青 年 会 館 研 修 室	1 名	会 員 5 名	
対人援助に関する調査・研究に関する事業	9 月交流会 雑談対話 ・近況等について ・事例研究会 天草市の一人暮らし女性を支援する民 生委員の事例について	9/17	熊 本 市 総 合 体 育 館・青 年 会 館 研 修 室	2 名	会 員 7 名	5,525

※定款第5条に掲げる「成年後見人等の受任に関する事業」及び「親族後見人の支援に関する事業」は、各交流会で成果と必要性について普及啓発を図った。

令和3年度 活動計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(NPO法人対話する市民後見くまもと「カタルパ」)

科目	金額 (単位: 円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	65,000	65,000	
賛助会員受取会費			
2 受取寄附金			
受取寄附金	15,000	15,000	
施設等受入評価益			
3 受取助成金等			
受取民間助成金			
4 事業収益			
成年後見制度の普及啓発及び相談に関する「事業収益			
市民後見人及び生活支援員の養成及び育成に関する事業収益			
地域後見支援団体との協働に関する事業収益			
対人援助に関する調査・研究に関する事業収益			
成年後見人等の受任			
親族後見人の支援に関する事業			
5 その他収益			
受取利息	2	2	
雑収入			
経常収益計			80,002
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
臨時雇賃金			
法定福利費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
旅費交通費	2,960		
通信運搬費			
印刷製本費			
消耗品費			
備品費			
支払手数料			
地代家賃			
保険料	14,501		
会議費			
雑費			
その他経費計	17,461	17,461	
事業費計			
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当			
役員報酬			
福利厚生費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
旅費交通費	5,595		
通信運搬費	2,473		
印刷製本費			
消耗品費			
備品費			
水道光熱費			
地代家賃			
保険料			
会議費			
租税公課	600		
その他経費計	8,668	8,668	
管理費計			
経常費用計			26,129
当期経常増減額			53,873
III 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			53,873
前期繰越正味財産額			246,903
次期繰越正味財産額			300,776

令和3年度 貸借対照表
令和4年3月31日現在

法人名 (NPO法人対話する市民後見くまもと「カタルパ」)

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金			
預金	300,776		
未収金			
流動資産合計		300,776	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
(2)無形固定資産			
(3)投資その他の資産			
固定資産合計		0	
資産合計			300,776
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金			
預かり金			
理事長立替金			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金			
退職給与引き立て金			
理事長立替金			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		246,903	
当期正味財産増減額		53,873	
正味財産合計			300,776
負債及び正味財産合計			300,776

計算書類の注記(令和3年度)

法人名：NPO法人対話する市民後見くまもと「カタルパ」

1. 重要な会計方針
計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1)固定資産の減価償却の方法
- (2)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
- (3)ボランティアによる役務の提供
- (4)消費税等の会計処理

2. 事業費の内訳

(単位：円)							
科目	成年後見制度の普及啓発及び相談に関する事業費	市民後見人及び生活支援員の養成及び育成に関する事業費	地域後見支援団体等との協働に関する事業費	対人援助に関する調査・研究に関する事業費	成年後見人等の受任に関する事業費	親族後見人の支援に関する事業費	合計
(1) 人件費							
給料手当							0
臨時雇賃金							0
法定福利費							0
人件費計	0	0	0	0	0		0
(2) その他経費							
旅費交通費							0
通信運搬費			1,784	1,176			2,960
印刷製本費							0
消耗品費							0
備品費							0
水道光熱費							0
地代家賃							0
保険料							0
会議費	1,300	3,992	4,860	4,349			14,501
雑費							0
その他経費計	1,300	3,992	6,644	5,525	0		17,461
合計	1,300	3,992	6,644	5,525	0		17,461

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)							
科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額		期末帳簿価額
合計	0	0	0	0	0		0

4. 借入金が増減内訳

(単位：円)				
科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計	0	0	0	0

令和3年度財産目録
令和4年3月31日現在

(NPO法人対話する市民後見くまもと「カタルパ」)

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金(現金手許有高)			
普通預金(ゆうちょ銀行楠支店)		265,776	
普通預金(肥後銀行楠支店)		35,000	
未収金(××年度会費×名分)			
流動資産合計		300,776	
2 固定資産			
土地			
家屋			
車両			
固定資産合計		0	
資産合計			300,776
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金			
預かり金			
理事長立替金			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金			
退職給与引当金			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			300,776

監査報告書

令和4年4月8日

令和3年度決算において適正に処置されていることを認めます。

監事 砂原 哲志

